

# 近江八幡市（滋賀県近江八幡市）

## 背景・課題

琵琶湖やその内湖である西の湖を擁する近江八幡市では、旧来より環境配慮型農業の推進を図ってきたが、環境負荷低減型水稻栽培においては、雑草の繁茂が大きな問題となっている。加えて、近年の夏季の高温は水稻品質を著しく低下させてきており、これらの問題を同時に解決する対策技術の確立が求められている。

## 成果目標

- ポット苗の採用により、成苗田植え後の深水管理を可能とする。
- 複数回代かき及び落水なし湛水田植えと、その後の深水管理により雑草の生育を抑止することで、除草剤の不使用と除草作業の省略による省力化を図る。
- 水位センサー、ほ場モニタリングシステムの導入により、雑草抑制と温暖化影響軽減を両立する水管理法を実証・解明する。

## 主な取組内容

- ポット成苗の湛水田植えと田植え後の深水管理により、ノビエの発生を抑制し、検証期間中の除草作業をゼロ（検証のための一部区画除草を除く）にできた。
- ほ場モニタリングシステムにより、検証期間中の深水管理区画と浅水管理区画の水位を連続的に計測記録でき、省力化が可能となった。



ほ場モニタリングシステム（左）と水位センサー（右）



ほ場モニタリングシステムにおける管理画面  
遠隔でのほ場の確認が可能となり、省力化を促すと共に、データの蓄積による検証作業を効率化

## 構成員

近江八幡市、(株)キャンディーファーム、国立環境研究所、東京大学、NXTech(株)、blue and tech(株)、小橋工業(株)、滋賀県

## 品目

水稻

## 普及に向けた取組

水稻品質に斑点米カメムシによる影響が認められたことから、ほ場内の雑草抑制だけでなく、周囲の畔の雑草管理にも取り組み、一層の品質向上をめざす。

また、新たに取り組む生産者数の拡大を見据え、栽培に必要な水位センサー等の農業機械の調達支援や、栽培方法が広く受け入れられるための普及方法などについて検討を行う。

近江八幡市 総合政策部企画課

問い合わせ先

〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236番地

TEL：0748-36-5527 Mail：010202@city.omihachiman.lg.jp